

GC-MS/MS を用いた乳における残留農薬迅速試験法の妥当性評価

保健科学課 藤井 優寿・加藤 由希子・森川 英俊・常松 順子

第 52 回全国衛生化学技術協議会年会

乳中における有機塩素系農薬（BHC, DDT, アルドリン及びディルドリン）を含む 129 化合物の農薬について QuEChERS 法を参考に迅速試験法を検討し妥当性評価を実施した。QuEChERS 法では、アルドリンの真度が 58%と低かったため、アセトニトリルによる抽出操作をもう 1 度繰り返し 2 回行うことによりアルドリンの真度が 79%と改善した。妥当性評価の結果、129 化合物中 127 化合物が評価項目に適合していた。したがってこの方法は、乳における残留農薬試験法として有用であると考えられる。